

# ネットヨタ新大阪が燃料電池自動車寄贈 環境教育や公用車として活用、4月16日に贈呈式

市は、ネットヨタ新大阪株式会社(寝屋川市池田北町15-20)から燃料電池自動車MIRAI(ミライ)1台の寄贈を受ける。同社から社会貢献の一環として地域の温暖化対策のために市へ寄贈の申し出があった。4月16日(土)午前10時から、ニッパーク岡東中央で開催する緑化フェスティバルで贈呈式を行う。

公用車から排出される二酸化炭素の抑制と燃料電池自動車の普及・促進のため、公用車としての使用や環境教育・イベントなどで活用する。

★燃料電池自動車(FCV/Fuel Cell Vehicle)は、燃料電池内で水素と酸素の化学反応で発電した電気エネルギーを使って、モーターを回して走る自動車。ガソリン車が、ガソリンスタンドで燃料を補給するように、燃料電池自動車は水素ステーションで燃料となる水素を補給する。

★寄贈を受ける車両はトヨタMIRAI(ミライ)1台。付属品、経費等すべての費用を同社が負担するため、市の費用負担はない。同社からは、青色防犯パトロール車を平成17年度に3台、平成30年度に2台寄贈を受けている。

★贈呈式は4月16日(土)午前10時から、市が主催する緑化フェスティバルの開会式の後に行う。ネットヨタ新大阪株式会社から代表取締役社長の久保行央(くぼ ゆきお)さんが出席し、MIRAI(ミライ)が贈呈された後、伏見市長から同社へ感謝状を送る。

★寄贈を受けた車両は登録完了後、環境部で環境啓発に使用する他、市長が出席するさまざまなイベントの公用車としても活用する。

<お問い合わせ>

環境部 環境政策課 ☎050-7102-6002(直通)、ファクス072-849-1206